

Windows 8で『支援費・請求Ⅱ』『支援費・請求Ⅱ（障害児）』を利用する場合の留意点について

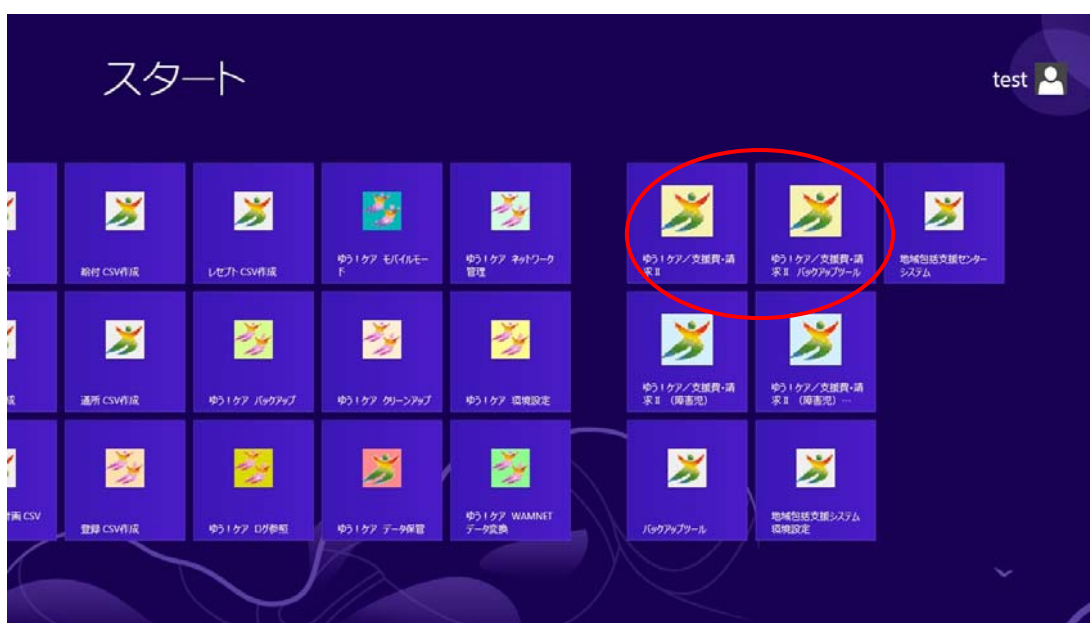
「Windows 8」で『支援費・請求Ⅱ』『支援費・請求Ⅱ（障害児）』を使用することができますが、いくつか留意点があります。

お客様は留意点をよくご理解の上、Windows 8をご使用ください。

1. 『支援費・請求Ⅱ』『支援費・請求Ⅱ（障害児）』及びバックアップツールの起動について

Windows 7 までにあった【スタート】メニューの代わりに、Windows 8 にはスタート画面があります。

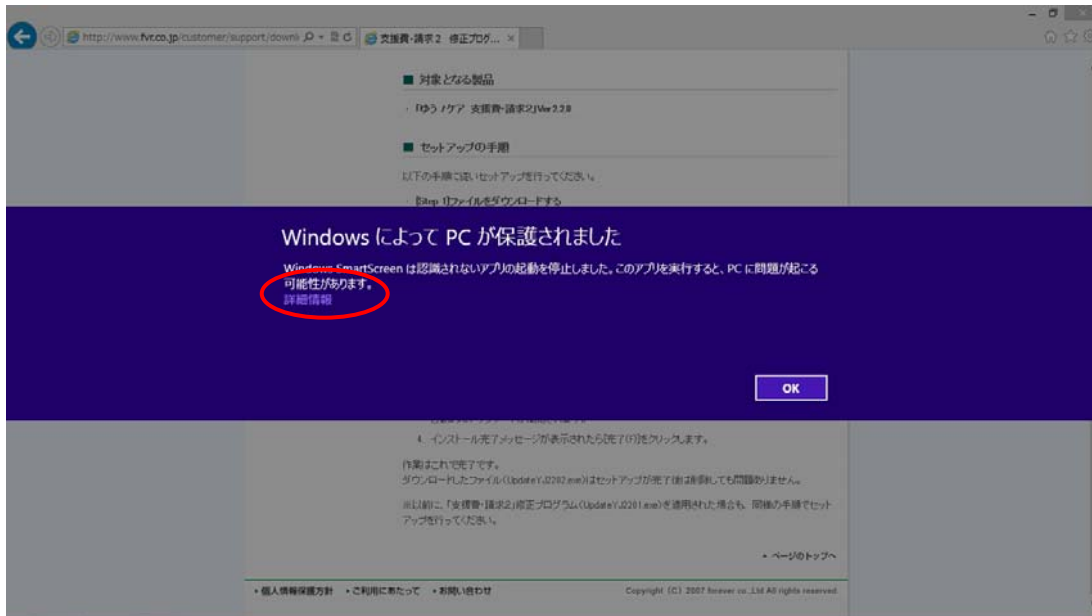
Windows7までは、【スタート】メニューにあった「ゆう！ケア 支援費・請求Ⅱ」（「ゆう！ケア 支援費・請求Ⅱ（障害児）」）及びバックアップツールのショートカットは、スタート画面上に並んで表示されます。



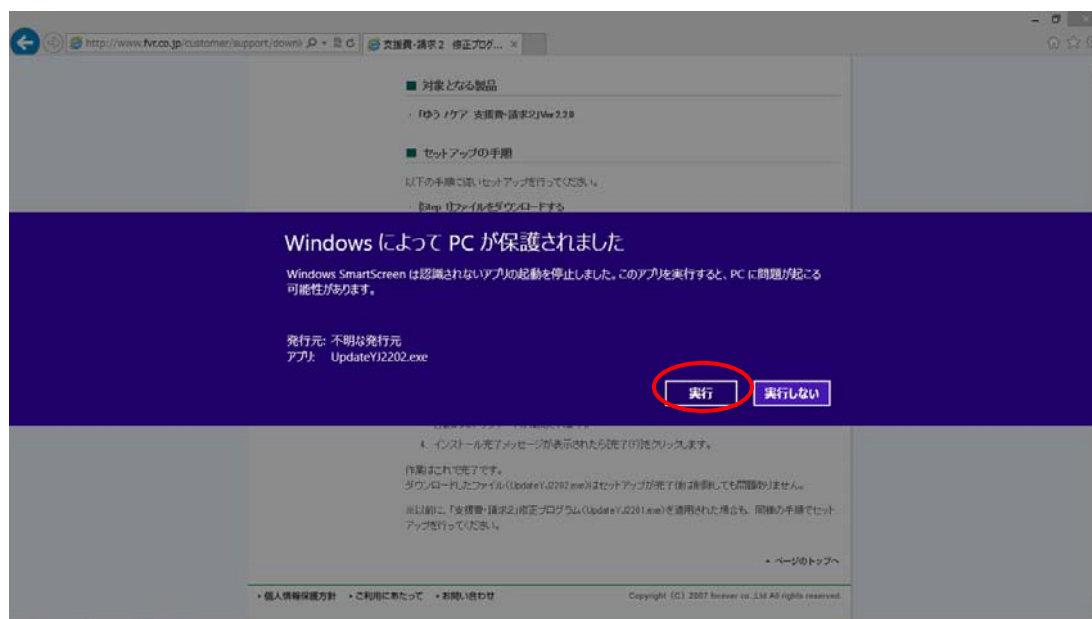
2. 修正モジュールについて

Windows8には、Windows SmartScreen という機能があります。これは、「Internet Explorer」に搭載されている SmartScreen フィルター機能が、Windows に統合されたものです。

『支援費・請求Ⅱ』『支援費・請求Ⅱ（障害児）』の修正モジュールを実行しようとする、下記のメッセージ画面が表示されます。



ここで「OK」をクリックすると、修正モジュールは実行されずに終了します。「詳細情報」をクリックすると、下記のメッセージ画面が表示されます。

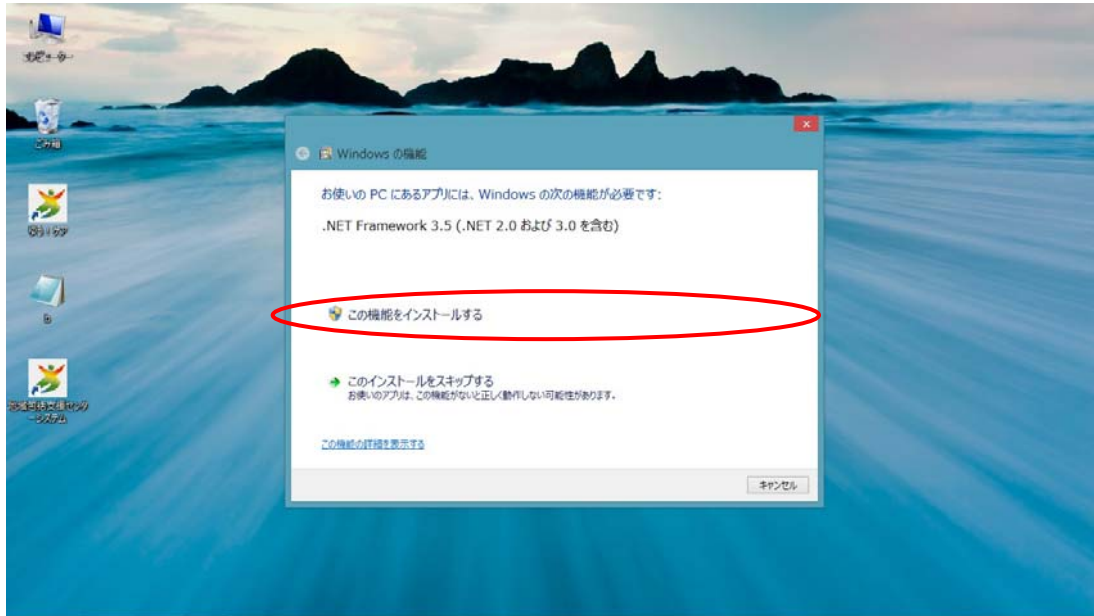


ここで「実行」をクリックすると、修正モジュールが実行されます。

3. インストールについて

「支援費・請求Ⅱ」は「.NET Framework 2.0」で開発されていますが、Windows 8 では、「.NET Framework 2.0/3.0/3.5」で作成したアプリをインストールまたは実行するためには、「.NET Framework 3.5」を有効にする必要があります。

「支援費・請求Ⅱ」のインストール CD を PC にセットすると、以下の画面が表示されます。



ここで「この機能をインストールする」を選択すると、インターネットから「.NET Framework 3.5」がダウンロードされ、インストールされます。

この作業を行うとき、インターネットの接続が必要です。